

平成29年度

児童・生徒の学力向上を図るための調査

報 告 書

平成29年11月

東京都教育委員会

はじめに

東京都教育庁指導部長 増 渕 達 夫

平成 29 年 3 月に、新学習指導要領が告示されました。今回の改訂の基本的な考え方として、知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する現行学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成することが示されています。このことを実現するためには、今まで以上に、児童・生徒に育む資質・能力を明確にし、何がどの程度身に付いたのかを評価・把握しながら指導の改善を行っていく必要があります。

東京都教育委員会は、国に先駆け、中学校では平成 15 年度から第 2 学年に在籍する全ての生徒、小学校では平成 16 年度から第 5 学年に在籍する全ての児童を対象として「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を開始しました。平成 22 年度からは、「読み解く力に関する調査」を新たに実施し、「文章や図表等から必要な情報を正確に取り出す力」、「取り出した複数の情報を比較・関連付けて読み取る力」、「その意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力」の定着状況を把握することとしました。さらに、平成 23 年度からは、学習指導要領に示されている教科の目標や内容の実現状況と、「読み解く力」の定着状況とを把握し、指導方法の改善に生かすための調査を実施しています。

学力調査には、一人一人の児童・生徒の学習の達成状況や誤答の傾向等を把握し、個に応じた指導を行うなどして、確かな学力を育むという目的があります。そのため、児童・生徒に返却する「個人票」を、全ての問題の正答・誤答の状況が分かるようにし、一部の問題については、間違えたときに立ち戻るべき具体的な問題として、都教育委員会が作成した「東京ベーシック・ドリル」の項目名が記載されるようにしています。あわせて、中学校については、関連する都立高等学校入学者選抜の学力検査問題番号も記載しています。さらに、間違えた問題を確実に復習できるよう、「復習のポイント」を作成・配布しています。こうしたことから、各学校においては、「調査票」、「解答用紙」、「個人票」を児童・生徒に確実に返却し、本調査で明らかとなった「できなかったこと」、「分からなかったこと」について児童・生徒と確認した上で、児童・生徒が自らの学びにいかすとともに、「復習のポイント」を活用し「できる」「分かる」まで徹底した繰り返しの指導をお願いしてきました。

各学校における指導方法の改善、個に応じた指導等により、児童・生徒に対する意識調査では、平成 19 年度からこの間、各教科の授業の内容が「よく分かる」「どちらかといえば分かる」と回答する児童・生徒の割合は上昇してきました。一方で、各教科において、思考力・判断力・表現力等の育成に課題があることも明らかになっています。本報告書では、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」における各問題の結果分析と授業改善のポイント等とともに、4 月 18 日に実施された平成 29 年度「全国学力・学習状況調査」の概要及び結果を掲載しております。各学校におきましては、各問題の結果分析と授業改善のポイントを参考にいただき、授業改善推進プランの作成・実施・検証・改善という授業改善サイクルに沿って、学力向上を図るための取組をより一層充実させていただきましますよう、お願いいたします。

結びに、今回の調査の実施に当たり、御尽力いただいた全ての皆様に、改めて深く御礼申し上げます。

目 次

◇ はじめに

◇ 目 次

◇ 調査の概要 4

- 1 調査目的 2 調査対象 3 調査内容
- 4 調査方法等 5 調査結果の公表 6 調査実施日

第1章 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(小学校)

I 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(小学校)の概要 6

- 1 調査の目的 2 調査問題作成の基本方針 3 調査項目

II 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(小学校)の結果について

1 調査結果の概要 7

2 各教科の問題ごとの正答率一覧と間違えてしまったときの復習のポイント

- (1) 国語 (小学校第5学年対象) 8
- (2) 社会 (小学校第5学年対象) 10
- (3) 算数 (小学校第5学年対象) 12
- (4) 理科 (小学校第5学年対象) 14

3 各教科の問題ごとの結果分析と授業改善のポイント

- (1) 国語 (小学校第5学年対象) 16
- (2) 社会 (小学校第5学年対象) 30
- (3) 算数 (小学校第5学年対象) 44
- (4) 理科 (小学校第5学年対象) 58
- (5) 小学校 授業改善の特記ポイント 72

第2章 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(中学校)

I 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(中学校)の概要 78

- 1 調査の目的 2 調査問題作成の基本方針 3 調査項目

II 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(中学校)の結果について

1 調査結果の概要 79

2 各教科の問題ごとの正答率一覧と間違えてしまったときの復習のポイント

- (1) 国語 (中学校第2学年対象) 80
- (2) 社会 (中学校第2学年対象) 82
- (3) 数学 (中学校第2学年対象) 84
- (4) 理科 (中学校第2学年対象) 86
- (5) 外国語〈英語〉(中学校第2学年対象) 88

3	各教科の問題ごとの結果分析と授業改善のポイント	
(1)	国語（中学校第2学年対象）	90
(2)	社会（中学校第2学年対象）	104
(3)	数学（中学校第2学年対象）	118
(4)	理科（中学校第2学年対象）	132
(5)	外国語〈英語〉（中学校第2学年対象）	146
(6)	中学校 授業改善の特記ポイント	160

第3章 児童・生徒質問紙調査

I	児童質問紙調査の結果について	166
1	調査の概要	
2	調査結果の概要	
3	指導の改善に向けて	
II	生徒質問紙調査の結果について	184
1	調査の概要	
2	調査結果の概要	
3	指導の改善に向けて	

第4章 学校質問紙調査

I	小学校における質問紙調査の結果について	204
1	調査の概要	
2	調査結果の概要	
II	中学校における質問紙調査の結果について	216
1	調査の概要	
2	調査結果の概要	

第5章 東京都教育委員会の学力向上に関わる取組について

	東京都教育委員会の学力向上に関わる取組について	230
--	-------------------------	-----

第6章 平成29年度 全国学力・学習状況調査結果について

	平成29年度 全国学力・学習状況調査結果について	234
--	--------------------------	-----

資料編

◇	区市別の調査結果	254
(1)	小学校 正答数分布	
(2)	中学校 正答数分布	
◇	「児童・生徒の学力向上を図るための調査」問題	272
	小学校国語 小学校社会 小学校算数 小学校理科	
	中学校国語 中学校社会 中学校数学 中学校理科 中学校外国語〈英語〉	
◇	「児童・生徒の学力向上を図るための調査」解答	319
	小学校国語 小学校社会 小学校算数 小学校理科	
	中学校国語 中学校社会 中学校数学 中学校理科 中学校外国語〈英語〉	
◇	「学習に関する意識調査」児童・生徒質問紙調査票	324
◇	「学校に関する質問紙調査」学校質問紙調査票	326

調査の概要

1 調査目的

- (1) 都教育委員会は、学習指導要領に示されている教科の目標や内容の実現状況及び、読み解く力に関する定着状況を把握し、全都における教育行政施策に生かす。
- (2) 区市町村教育委員会は、教育課程や指導方法等に関わる自地区の課題を明確にし、その充実・改善を図るとともに、自地区の教育行政施策に生かす。
- (3) 各学校は、教育課程や指導方法等に関わる自校の課題・解決策を明確にし、児童・生徒一人一人の学力の向上を図る。
- (4) 都教育委員会は、都民に対し、東京都の公立小・中学校等における児童・生徒の学力の状況について、広く理解を求める。

2 調査対象

調査対象学年	調査を実施した学校数	調査を受けた児童・生徒数
都内公立小学校等第5学年	1, 285校	91, 434名
都内公立中学校等第2学年	625校	72, 601名

3 調査内容

- (1) 児童・生徒の学力向上を図るための調査
 - ・小学校第5学年…国語、社会、算数、理科
 - ・中学校第2学年…国語、社会、数学、理科、外国語〈英語〉
- (2) 児童・生徒質問紙調査〈調査対象の全児童・生徒〉
- (3) 学校質問紙調査〈調査対象の全学校〉

4 調査方法等

- (1) 児童・生徒の学力向上を図るための調査は、国語、社会、算数・数学、理科、外国語〈英語〉の学習指導要領に示されている目標や内容に基づいた事項及び読み解く力に関する事項について、ペーパーテスト形式により調査する。
- (2) 学習に関する意識調査は、児童・生徒の学習に関する意識や生活に関する意識及び状況などについて質問紙形式で調査する。
- (3) 学校に関する質問紙調査は、学校における指導方法に対する取組や児童・生徒の学習環境、生活習慣などについて質問紙形式で調査する。

5 調査結果の公表

- (1) 報告書による結果の公表
 - ・各教科の観点ごと及び読み解く力ごとの正答率（東京都全体）
 - ・各教科の問題ごとの正答率（東京都全体）
 - ・各教科の正答数分布（東京都全体及び各区市別の調査結果）
 - ・児童・生徒質問紙調査集計結果（抽出校）
 - ・学校質問紙集計結果（東京都全体 ただし、クロス集計は抽出校の調査結果による）
- (2) 各教科の問題ごとの結果分析について
 - ・抽出校の調査結果に基づき、分析した。

※抽出校とは、無作為抽出により選定した調査実施校の約10%に当たる学校である。

6 調査実施日

平成29年7月6日（木）